

第4回定例会で行った12人の議員の一般質問を紹介します。



北村 薫 議員
「公政クラブ」

田んぼダムを利用した防災対策

Q 今年度、改訂されたハザードマップが市民に配布され、深川市の防災への備えが周知されています。大雨時の水田の多面的機能を利用した役割について伺う。

A 深川市地域防災計画では、水田を利用した田んぼダムを防災対策施設として位置づけています。

その役割については、大雨時に水田が持っている洪水緩和機能を人為的に高め、雨水を一時的に貯留させて、洪水による被害を少しでも軽減させるものです。しかし、水田のあぜが破損する場合も団体との連携を深め、田んぼダムの取り組みによ

る洪水被害の低減に向け必要な対応に努める考えです。

Q 令和2年4月、深川市立病院に小児科の常勤医師が着任したが、整形外科、産婦人科はいまだに常勤医師がない状況

Q 市立病院の常勤医師について、現在は、旭川医科大学からの出張医により、週4日の診療体制を確保しています。また、産婦人科では平成27年か

ある。北空知の中核病院としての今後の見通しについて伺う。

A 市立病院の常勤医師について、整形外科では平成22年度から不在となり、現在は、旭川医科大学からの出張医により、週4日の診療体制を確

保しています。また、産婦人科では平成27年か

ら不在となっており、令和2年1月から毎週木曜日に、旭川厚生病院から医師の派遣を受け、妊婦健診等を行っています。これまで、それぞれ関係医療大学等へ常勤医師の派遣を要請しているところですが、引き続き粘り強く要請していく考えです。

QRコード
深川市ハザードマップ：市HP
改訂版ハザードマップ



北名照美 議員
「日本共産党」

事業者に観戦チケット要求実際にチケットの授受なし

Q 市立病院放射線課の管理職員が、事業者にプロ野球観戦チケットの無料手配を求め、訓告になつたと聞く。公務員は利害関係者からの物品の贈与は禁止されており、訓告は甘すぎる。再調査の考え方について、実際にチケットの授受は

A 訓告の件については、市立病院放

射線課の管理職員が、事業者にプロ野球観戦チケットの無料手配を求め、訓告になつたと聞く。公務員は利害関係者からの物品の贈与は禁止されており、訓告は甘すぎる。再調査の考え方について、実際にチケットの授受は

行われておらず、これまでの市の取り扱いにより、懲戒処分に至らない処置であることから公表していませんが、処置に当たつては、関係職員、関係事業者から詳細に状況を確認して決定したものです。事業者が発生した時点では、正に調査を行いましたが、再調査については必要性があると認められれば、再度聞き取りをするなど対応する考えです。

Q 2020年6月の国際会で、当時の安倍首相が生活保護について「ためらわぬ申請を」と答弁しました。以降の展開と深川市

Q 2020年6月の国際会で、当時の安倍首相が生活保護について「ためらわぬ申請を」と答弁しました。以降の展開と深川市

での申請実態を伺う。また、市でも同様のメッセージを発信するべきと考えるがいかがか。

A 以降の展開としては、厚生労働省が出している各種支援策をまとめたりーフレットにおいて、その旨が記述されたものです。また、本市における申請実態として、申請件数が

7月は2件、8月は2件、9月は0件、10月は4件、11月は6件と、やや増加傾向にあります。市としては、今後においても、生活保護制度について、ポスターやリーフレットでの表現を検討し、生活に困窮している方への丁寧な相談対応に努める考

えです。

QRコード
生活を支えるための支援のご案内：厚生労働省HP
厚生労働省のリーフレット

常任委員会・会派構成 (令和2年12月8日現在)

会派脱退に伴い、令和2年12月8日付で、辻本総務経済常任委員長から辞任願が提出され、同日の委員会で辞任が許可されました。

その後、辻本委員及び小田委員から常任委員会所属変更の申し出があり、同日の第4回定例会本会議で、辻本委員が厚生文教常任委員会に、小田委員が総務経済常任委員会に所属することが決定しました。

また、同日の本会議終了後、総務経済常任委員長の互選を行い、小田委員が委員長に選任されました。

総務経済常任委員会

■委員長 小田 雅一
■副委員長 宮澤 孝司
近沢 弘幸 田中 昌幸 田畠 陽美
太田 幸一 北名 照美

厚生文教常任委員会

■委員長 松本 雅祐
■副委員長 大前 昭代
北村 薫 山本 時雄 佐々木一夫
辻本 智

会派の構成

■公政クラブ（4人）
小田 雅一 近沢 弘幸 鶴岡 恵司
北村 薫
■民主クラブ（3人）
大前 昭代 田畠 陽美 田中 昌幸
■令和公明クラブ（3人）
宮澤 孝司 松本 雅祐 山本 時雄
■新政クラブ（2人）
太田 幸一 佐々木一夫
■一人会派「日本共産党」
北名 照美
■一人会派「モ・レラ（静かな風）」
辻本 智

Q 平成31年4月、道の駅のカフェコーナーがおぎりコーナーに転じた。募集要項ではコーヒー、軽食販売、休憩機能の充実をうたっているが、なぜ特定事業者だけに露骨な要項違反が認められるのか伺う。

A カフェコーナーについては、指定管理者であ

る深川振興公社によって、テナントの募集要項に沿って対応がされていると認識していますが、質問の内容は、現在係争中の住民訴訟事件にかかることであり、こちらの結論が出ていないことから、この場でこれ以上のことをお答えすることは控えさせていただきます。

Q 対象戸数約200戸のソバ農家には1900万円、12戸の肉牛農家には900万円、対象「人」数1桁の深川未来ファームには3700万円。予算は行政の思想表現であるが、市長のコロナ対策

A 農業者、商業者に対する支援は非常に重要と考えていますが、現在、国内で新型コロナウイルス感染症が拡大している状況であり、今後、感染状況や国の動向をしっかりと見きわめた上で、取り組みについて検討していく考えです。また、今

後、地方創生臨時交付金の第三次交付限度額が国から示される予定であり、国第三次補正予算が閣議決定されたことから、引き続き広く市民の幸せのためになる事業を推進していく考えです。



佐々木一夫 議員
「新政クラブ」

募集要項に沿っている対応と認識



道の駅「ライスランドふかがわ」
市観光サイト

道の駅「ライスランドふかがわ」

Q 市道太子町北通線は非常に道路状態が悪く、排水溝や字側溝が蛇行し泥で埋まるなど、市道として問題がある。早急に改良・改善が必要と思うが、市の考え方を伺う。

A 市道太子町北通線とあわせて市道太子町3丁目線は、道路の交通量などの客観的な評価とともに

Q 市道太子町北通線は非常に道路状態が悪く、排水溝や字側溝が蛇行し泥で埋まるなど、市道として問題がある。早急に改良・改善が必要と思うが、市の考え方を伺う。

A 市道太子町北通線とあわせて市道太子町3丁目線は、道路の交通量などの客観的な評価とともに

Q に、地域の状況や路線の位置づけなどを総合的に検討した上で整備路線に選定し、排水整備に向けて改良計画として、調査設計委託業務を行ったところです。両路線については、一体的に整備することにより、地域の交通実態に合わせた道路網の向上、特に、市道太子町

Q 南通線とのアクセスに期待できるものと考えております。早期の事業実施に努める考えです。

Q 新型コロナウイルスの影響により、全国では企業の廃業や労働者の雇い止め・解雇などが広がっ

A 国においては、新型コロナウイルス感染拡大により売り上げに大きな影響を受けている事業者に対し、事業継続のための持続化給付金や、従業員の雇用維持を図る雇用

A ているが、国が行っている各種支援金の実態と、深川市における支給状況について伺う。

Q 後、地方創生臨時交付金の第三次交付限度額が国から示される予定であり、国第三次補正予算が閣議決定されたことから、引き続き広く市民の幸せのためになる事業を推進していく考えです。



太田幸一 議員
「新政クラブ」

太子町道路整備の考えは早期の事業実施に努める

中小企業・雇用各種制度等について：市HP



市道太子町北通線

Q 令和元年度決算時点での固定資産税の滞納件数と金額及びそれら滞納額のうち、個人名義及び法人名義等での最高額を伺う。

A 固定資産税は都市計画税と一体で課税、徴収を行っていることから、都市計画税を含めたものとなります。滞納件数

は427件、滞納金額は約5532万円となっており、国保税を除く一般市税の滞納総額約7365万円の約75%を占める割合となっているのが現状です。また、最高額については、個人名義では約307万円、法人名義では約1079万円となっています。

A ソバの販売拡大の取組みとして、本市においては、令和2年8月に「農業者応援！ふかがわ新そばマルシェ」を開催したほか、JAきたそら内町の両市町それぞれで設立した協議会が主体となって、国の品目横断的な販売促進緊急対策事業を活用し、9月以来、全

り組みとして、本市においては、令和2年8月に「農業者応援！ふかがわ新そばマルシェ」を開催したほか、JAきたそら内町の両市町それぞれで設立した協議会が主体となって、国の品目横断的な販売促進緊急対策事業を活用し、9月以来、全

国がセブンイレブンなどに玄ソバを安価で供給する取り組みを実施しています。本事業は、12月及び令和3年1月にも継続して実施を予定していることから、引き続きJAきたそら内町と連携し、ソバの消費拡大に努める考えです。



山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

固定資産税の滞納について

農業者応援！
ふかがわ新そば
マルシェ：市HP



農業者応援！
ふかがわ新そばマルシェ

旭川市内の医療機関では、新型コロナウイルス感染症対応として、特定健診が受診延期となっている。特定健診を予定する市民への影響と見通しを伺う。

時中止している状況にあり、令和元年度は約380人が受診していましたが、今年度10月末現在の受診者は約170人であり、210人前後の方は11月以降の受診を予定していたと見込まれます。旭川厚生病院の現時点における健診再開の見込みは未定であることから、

具体的な見通しを立てるのが難しい状況となっています。

Q 深川米を活用した地域内経済循環を

米の需給環境が大変厳しい状況にある。市内事業所等の給食において、良質な深川産農畜産物を積極的に活用できる仕組

みを検討すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 米の地域内経済循環は、米に対する理解や消費拡大を進める上で非常に重要と考えます。現在、本市における米の消費拡大の取り組みとしては、関係団体が実施する販売PR事業等に対して支援を行っていますが、今後

もこれらの取り組みを継続して推進するほか、新型コロナウイルス感染症の影響により需要量が減少している状況を踏まえJAきたそらちやふかがわ米生産組合など関係団体と一緒にやって、より一層の消費拡大につながる仕組みづくりを検討したいと思います。



つじ もと さとし
辻本 智 議員
「モ・レラ(静かな風)」

特定健診の影響と見通しは



Q 昨年度、全国でいじめの認知件数が約6万件増加した。本市もいじめに対しては強い方針を示し取り組んでいる。いじめなどが原因で不登校となつた児童生徒の実情と原因、その対応について伺う。

では5日以上欠席している小学生が20人、中学生が34人で、主な理由は体調不良、コロナ禍の臨時休業による生活リズムの乱れ、保護者の教育方針などです。長期欠席の児童生徒へは、週1回程度、担任教師などが家庭訪問し、学校の状況を伝えながら登校を促し、出席日

数の増加に努めています。なお、学校の調査では、いじめが原因の不登校はないといっています。

りたいと願う全ての方への支援であるため、夫婦の所得制限廃止と事実婚も対象とする考えについて伺う。

北海道が該当の有無を判断し、一般不妊治療費助成は、所得制限により受けられなかつたケースがないことから、現段階では条件見直しの予定はありません。しかし、今後の國の方針等を注視しつつ、他自治体の取り組みも参考に、状況に応じて検討していく考えです。



まつもとまさひろ
松本雅祐 議員
「令和公明クラブ」

小中学校のいじめの状況は



化が進む中、市道仲町通線において国道233号から一巳6丁目までの区間で測量が行われていた。この道路整備の内容と日程及び、その他の市道の整備予定について伺う。

するもので、整備内容は、歩道幅を2・4メートルに拡幅し、排水性アスファルト舗装とするほか、バリアフリー化の整備等を行うもので、令和3年度より着手する計画です。その他の整備予定路線は、蓬莱通線の道道深川停車場線から温水プール「ア・

本年度より着手し、令和3年度に完成する計画です。

市のジェンダー平等に対する考え方

Q 近年、ジェンダーという言葉が広まり、男女間の偏見や差別、不平等が生まれていると広く知

A 本市では、男女共同参画計画を策定し、その基本理念の一つに、性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、全ての人"がさまざまな活動"を伺う。

慣行のあり方を考える、「社会における制度または慣行についての配慮」を掲げています。この基本理念を掲げる、男女共同参画計画や総合戦略を推進し、周知・啓発を図ることで、ジェンダー平等の実現に向け、取り組めていく考えです。



たばた はるみ
田畠陽美 議員
「民主クラブ」

市道のバリアフリー整備は 2路線をバリアフリーア化に



オンライン環境整備推進を専門事業者の調査を実施中

④ コロナ禍により、Web会議やテレワークの利用が拡大し、オンラインの利便性・重要性は想像以上である。今後のワーケーションやサテライトオフィスに対応した環境整備について伺う。

A 市では現在、専門事業者を通じたワーケーション等一コース調査を行って

⑤ おぐやみ窓口での手続の負担軽減を

⑥ 身内が亡くなった際の手続き市HP

市民課の案内看板

QRコード

みやざわたかし 宮澤孝司 議員
「令和公明クラブ」

文化施設等の減免率拡大を状況に応じた対応を検討

⑦ 新型コロナウイルス感染症の対策経費が増大している。文化・スポーツ等のイベント開催に、補助金による支援も重要な施設使用料の最大減免率5割を入場制限等に応じて8割にするなどの考え方を伺う。

A 新型コロナウイルス感染症による入場制限が

⑧ 新型コロナウイルス感染症の対策経費が増大している。文化・スポーツ等のイベント開催に、定員に満たないイベントが数多く開催されていますが、その際も入場者数に応じた減免は行っていないことから、使用料等の減免については、現時点では考えておりません。しかし、感染症の影響は長引くことも想定され、その影響は市民の文化・スポ

⑨ 少子化対策庁内推進委員会の強化を

⑩ 深川市の子供の出生数はここ数年80人台と低く推移している。これまで以上に多様な発想で

⑪ 平成18年に次世代育成支援対策推進法が制定され、本市においても市民福祉部長と関係する6つの課の課長職を構成員とする少子化対策庁内推進委員会を設置していくため、委員会の構成員を拡大していくことや下部組織の設置といったことも含め、委員会のあり方を検討していく考

えです。

たなかまさゆき 田中昌幸 議員
「民主クラブ」

減収世帯に生活支援を

⑫ 新型コロナウイルス感染症対策での自粛要請等が原因で、現状、非正規を中心に厳しい雇用情勢が続くとみられる。大きく減収し生活が苦しくなった世帯等への食費軽減支援として、お米クーポン配布等の考えを伺う。

A 大きく減収した世帯を支援対象とする場合の

⑬ 基準について、明確な定義が難しく、減収等を考慮した助成事業を設けることは難しいと考えます。まずは、冬期間の感染予防対策として換気に取り組んでいたくために、感染予防冬季換気対策支援事業を実施し、食費の軽減支援等については、これから感染状況、雇

⑭ 地場産品の消費拡大について

⑮ 町なかで地場産品を簡単に買って、食べて消費することが難しい。地産地消、消費拡大のため、

⑯ 地場産品の消費拡大のため、広報ふかがわや新聞折り込みにより直売所及びイベントなどのPRに努めており、ぽっかぽかであります。地場

⑰ 地場産品を町なかでも簡単に購入できるよう、直売所の設置や、催事の開催等、取り組みの考えを伺う。

⑱ 地場産品の消費拡大のため、市民の皆さんのが地元の農畜産物を気軽に手に入れられる取り組みを推進していく考えです。

おまえあきよ 大前昭代 議員
「民主クラブ」

■北名 照美 議員

- ・市政運営について
- ・「新型コロナウイルス」感染症について
- ・公平委員会について
- ・ネオニコチノイド、グリホサート系農薬の使用等について

■佐々木一夫 議員

- ・高収益作物次期作支援交付金等について
- ・市庁舎建てかえ計画の見直しについて
- ・種苗法の問題点について
- ・PCR検査について
- ・コロナ禍による解雇の状況と支援について

■田畠 陽美 議員

- ・地域おこし協力隊について
- ・森林資源の活用と育樹活動について

■松本 雅祐 議員

- ・新型コロナウイルス感染症に職員が感染し、庁舎内でクラスターが発生した場合の対応について
- ・市立病院における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の対応について
- ・市内公立高校の存続について

■辻本 智 議員

- ・来年度に向けた地域経済の見通しと新年度予算編成の考え方について
- ・インフルエンザ予防接種助成事業について

■大前 昭代 議員

- ・深川市都市計画マスタートップランと深川市立地適正化計画について
- ・新型コロナウイルス感染症対策の再点検について

■田中 昌幸 議員

- ・過疎地域自立促進特別措置法の見直しについて
- ・2021年度予算編成方針について
- ・職員の勤務時間について

■宮澤 孝司 議員

- ・中央公民館の建てかえについて
- ・臨時災害放送局について
- ・結婚新生活支援補助金について
- ・ふるさと納税について

■小田 雅一 議員

- ・ふるさと納税について
- ・ふかがわ氷雪まつりについて
- ・ぬくもりの里ほっと館ふあーむについて

掲載以外の質問項目

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通
告表:市HP



質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルや市ホームページの一般質問通告表で確認できます。

JAきたそらちの精米施設は、深川市からの補助金等によって平成31年3月に建設、6月より稼働しているが、補助金の支出効果としての経済効果と稼働状況について伺う。

A 当該精米施設の深川産米の処理実績は、計画精米処理量の年5400

俵に対し、令和元年は6月の施設稼働後の実績で3907俵、令和2年は計画を上回る約6800俵を見込んでいます。これら精米の販売先は、全體の約7割をふるさと納税の返礼品としているほか、市内飲食店や食事を提供する公共施設、学校給食などにも幅広く利用

いただいており、施設整備による経済効果がある程度、発現しているものと考えています。

Q 本市では、高校の魅力づくりを支援する本事業は、助成対象項目を徐々に拡充し、現在は資格試験及び模擬試験の受験料、通学定期代、部活動の費用、学校のPR費

組み内容と、事業実施によって入学生の増加につながっているのか。本事業の評価について伺う。



おだまさいち
議員
「公政クラブ」

7割がふるさと納税返礼品

深川西高校・東高校の魅力づくりへの支援:市HP



JAきたそらちの精米施設